

令和2年度 高松小学校 スクールプラン

校長名 島本和昌

令和2年 5月1日

和歌山市学校教育指針

- ・確かな学力の育成 ・道徳教育の充実
- ・健やかな体の育成 ・特別支援教育の充実
- ・不登校・いじめ問題の解消
- ・子供の安全確保の徹底
- ・地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- ・全教職員が、児童にとっての最善を目指し、教育目標の実現に力を合わせていただきたい。
- ・教育目標目標に向かって努力し、自らの取組をもっとオープンにしていくことが大切。

【学 校 教 育 目 標】
豊かな人間性と自ら学ぶ意欲を持ち、
たくましく生きる子供を育成する

【めざす児童像】

- ・やさしい子 自分や友達のよさに気づき、認め合える子供
- ・考える子 自分の考えと比べながら、人の話を聞く子供
- ・じょうぶな子 進んで元気に仲間と遊ぶ子供

前年度の学校評価

学校に活気がある。大多数の子供達が楽しく学ぶことができています。

児童の実態

素直でやさしく友達への思いやりがある。学力面では上位層が多いが、支援の必要な児童も各学級に在籍する。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎子供が主役の授業の推進
- ◎読書活動の推進

豊かな心の育成

- ◎子供同士の仲間意識を高める

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- 安全に関して意識を高める

地域とともにある学校

- ◎地域・保護者とのあたたかい連携の充実

具体的な取組

- ・子供が自ら考えそして願いを持てる授業づくりを目指す。
- ・帯学習「高松マスト」の充実。
- ・子供を探り続ける
- ・「子供のためになっているか」を振り返る
- ・うち読の充実を図る。

- ・互いに認め合うことができる学級経営に努める。
- ・自己肯定感につながるやわらかく心地よい、温かい言葉かけにより子どもの良さを認める。
- ・子供一人一人の居場所づくりを進めていく。

- ・全児童一斉の縦割り遊びデーを設定し、戸外でのびのび活動する。
- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。
- ・避難訓練や交通安全教室等を計画的に行い危機を回避する力を養う。

- ・読み聞かせグループなど先達先生の活動できる場を設定する。
- ・図書ボランティアの定期的な活動により、魅力ある学校図書館を創る。
- ・各種の便りを通して積極的に学校の情報を発信し授業や行事を公開していく。

指標

- ・児童アンケート
- ・研究授業記録
- ・うちどく100冊認定児童数

- ・児童アンケート
- 「認められているか」
- 「学校は楽しい」

- ・全国学調質問紙アンケート
- 「早寝、早起き、朝ごはん」
- ・きのくにチャレンジランキングの取組

- ・学校評価保護者アンケート
- ・コミュニティスクール委員評価

◎…特に重点的に取り組むこと